

第8号様式の4

第1回目の提出は、許可日から3か月以内をお願いします。

それ以降は、前回の報告から3か月以内をお願いします。

着工前や準備工などの現場が動いてない場合においても、定期報告は必要です。

土石の堆積に関する工事の定期報告書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(宛先) 奈良市長

住 所 奈良市〇〇町〇丁目〇番

氏 名 株式会社〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇

〔法人の場合は、その名称、主たる事務
所の所在地、名称及び代表者の氏名〕

宅地造成及び特定盛土等規制法第19条第1項の規定により、土石の堆積に関する工事の定期報告書について次のとおり届け出ます。

1 工事主住所及び氏名	奈良市〇〇町〇丁目〇番 株式会社〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇			
2 工事が施行される土地 の 所 在 地	奈良市□□町□丁目□番			
3 工事の許可年月日 及 び 許 可 番 号	令和□□年□□月□□日 指令 第 □□BB-□□ 号			
4 報 告 年 月 日	第1回目	第2回目	第3回目	第4回目
	令和△年△月△日	令和●年●月●日	年 月 日	年 月 日
5 報告の時点における 土石の堆積の高さ	△. △m	●. ●m	m	m
6 報告の時点における 土石の堆積の面積	△△. △m ²	●●. ●m ²	m ²	m ²
7 報告の時点における堆積さ れている土石の土量	△△. △m ³	●●. ●m ³	m ³	m ³
8 前回の報告から新たに 堆積された土石の土量 及び除却された土石の土量	0 m ³	●●. ●m ³	m ³	m ³

- 注 1 第5回目以降の報告を行う場合は、表を追加して使用すること。
- 2 報告の時点における土石の堆積を行っている土地の状況（堆積する土石の高さ、確保すべき空地、地表水を排除する措置の状況、柵等の設置状況等）及びその付近の状況を明らかにする写真その他の図書を添付すること。
- 3 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。